

地域実践活動発表趣意書

士会名 団体名	奈良県建築士会 いちごクラブ	支部名		発表者氏名	江木剛吉
発表者 勤務先	(株)アトリエイーツー	勤務先 所在地	〒630-8044 奈良市六条西6丁目11-15 Tel.0742-41-4451 Fax.0742-40-2656		
事業名称	平成15年度大阪府子供エコクラブ交流会	事業費	¥		
事業開始年	平成15年5月				
事業概要	環境省が推進するこどもエコクラブ活動の都道府県レベルでの活動の一環として、大阪府が取り組んでいる交流会である。この交流会は、参加する子ども達を対象とするだけでなく、環境活動に関わるリーダーを養成するという「環境活動リーダー支援講習」の実践的プログラムの対象として取り組まれたものである。				
きっかけ 機	「環境活動リーダー支援講習」は、この交流会の目的やプログラムを具体的に展開できるよう、グループ毎に企画を立案して評価を行い、一位の案が採用されて具体的に交流会を企画に沿って行うという、半年間を要したワークショップ形式の講習会であった。この企画で採用されたのが、私が提案した「まちの自然を探してみよう」という企画であった。				
目的	まちの中で、花やみどりの自然が多くの人々の中で守り育てられているか、ということについて子ども達に理解してもらい、都会の中で自然が活着ていることを学んでもらおうというものであった。				
経過	子ども達に2つのみどりについて比較し、それぞれの違いや特徴を学べるように、また、そのルートにあるみどりについて考えてもらえるようにプログラムを展開した。1つは、難波宮跡近くの比較的古い公営集合住宅のみどり、そして、近未来的なNEXT21のみどりを選択して、子ども達にそれぞれの場所の特性をクイズ形式で考えられるよう、また、自分たちで住人たちに対するインタビューができるよう等を工夫した。そして、グループ毎で発表するまで子ども達の自主性を尊重しサポートできるようにした。				
主な成果	子ども達が、年齢に差はあるが、サポーターや住民に積極的にインタビューして、2つのみどりの環境について素直な驚きとともにその本質を十分学んだようであった。特に、街のみどりが「人々によって守り育てられている」ことを、そして、自然が活着ていることを学んでくれた。				
推進組織	大阪府環境情報センター（大阪府こどもエコクラブ事務局） 平成15年度環境活動リーダー支援講習会メンバー（いちごクラブ） 大阪府こどもエコクラブ参加団体				
関わりのある他団体、異業種の専門家等					
今後の計画					